

神戸市の緑の普及・啓発に寄与する調査・研究支援（助成） 募集要項

＜高専・大学部門＞

令和7年度の標記の支援に関し、下記により募集します。

記

1. 目的

- ・神戸市を緑豊かで潤いのある都市にするため、今後の神戸のまちづくりに活用できるような緑に関する普及・啓発に寄与する調査・研究に対して支援を行います。

2. 支援方法

- ・1つの調査・研究に要する経費（助成決定日から調査・研究報告提出日の間に発生する費用とする）に対して税込み10万円を上限として助成金を交付します。

3. 応募資格

- ・近畿周辺の大学等に所属する学生・研究生などとします。

4. 調査・研究テーマ

- ・基本的に神戸市をフィールドとした調査・研究としますが、今後の神戸市の緑のまちづくりに活用できると判断されるものは、この限りではありません。

5. 応募方法

- ・ホームページより応募用紙をダウンロードし必要事項（経費概算含む）を記入し、下記へメールを送付してください。

※確認後、受付完了メールを送付しますので、届かない場合はお問い合わせください。

- ・学生本人と連絡の取れない場合は指導教官に連絡しますので、指導教官の情報を記載してください。
- ・調査・研究内容について必要があれば、A4サイズ1枚の補足資料添付を認めます。特に、グループで応募する場合は構成員の名簿を添付してください

6. 審査

- ・応募の中から、当協会が審査を行い、8件程度の支援対象の調査・研究を決定します。
- ・当選者には、当協会から書面で通知を行うと共に、審査結果を協会ホームページ上に掲載しますので、ご確認ください。

7. 助成金の交付

- ・当選通知と同時に助成金交付手続きについてお知らせしますので、これに沿って手続きを進めていただきます。助成決定日は5月の予定です。原則、助成金の収支報告は学生に行っていただくため、助成金の振込は学生の口座になります。

8. 調査・研究結果の報告

- ・令和8年1月30日（金）まで（必着）に、助成金を活用した調査・研究結果について所定の用紙で報告（A4サイズ4枚、5,000字程度）をいただき、審査のうえ優秀な論文に優秀賞を贈与します。報告書の著作権は当協会に帰属するものとします。
- ・報告内容については、協会ホームページへの掲載などで公表します。

9. 応募締切

令和7年4月18日（金）消印有効

－応募先および問合せ先－

〒654-0163 神戸市須磨区緑台 神戸総合運動公園内

（公財）神戸市公園緑化協会 公園緑地課 担当（青木）

TEL 078-795-5656 Mail yumekikin@kobe-park.or.jp

助成できないもの	助成できるもの
研究終了後も使うことが出来るものや、飲食は不可 (書籍・専門性の高いソフトを除く)	その研究に必要なもので、後に他の用途に流用できないもの
ICレコーダー パソコン タブレット ワード等の汎用性のあるソフト、アプリ メモリ ハードディスク デジタルカメラ 飲食費 PC、カメラ修理費 被服 学会等の年会費	交通費(電車、バス、レンタカー、ガソリン代等) 下記に注意事項あり。 調査協力費・謝礼(領収書必要) 研究に必要なシンポジウム等の参加費 調査に必要な消耗品(模型材料、コピー用紙、文房具等) 調査道具代(メジャー、ノギス等) 調査員腕章等 調査研究に必要な書籍 調査のための宿泊費(常識の範囲。飲食含まない) 研究に必要な専門的なアプリ、ソフト USBメモリ、CD-R、CD-RW等(5,000円まで)

※領収書(レシート含む)は原本が必要です。切符など領収書発行が難しいものは、コピーでも可。
 交通費(電車、バス、レンタカー費用)の支払いについて切符の写しや、ICOCA等電子カードの明細
 などを提出してください。
 領収書は買った品物がわかるレシートなども添付してください。

※パソコン・カメラ等の備品は助成対象と認められませんが、リース・レンタルは助成対象とする。
 ただし、リース・レンタル期間は、研究期間内(報告書の提出日)までとし、リース・レンタル
 期間を証明できる書類を提出すること。

※クレジットカードで購入したものは、助成対象外とする。

※旅費は、高校部門は助成額の6割(最大3万円)、大学部門は助成額の5割(最大5万円)までとする。

※書籍等は研究に関するものとし、資格試験の問題集、テキストなどは助成対象外とする。